



■笑って楽しい敬老会

敬老の日にちなみ、町内に住む70歳以上のお年寄りの長寿をお祝いする「みんなの敬老会」が9月4日、勤労福祉センター(エスペランス丸山)で行われました。参加したお年寄りは、歌謡舞踊や健康体操などのアトラクションで、楽しいひとときを過ごしました。(詳しい内容は6ページに掲載)

主な内容

- ②ページ 長寿を祝う
対象となる高齢者に敬老金を贈り、長寿を祝いました。
- ③ページ 高齢者おかえりサポート事業を開始
家族のひとり歩き(徘徊)が心配な方は、ぜひご利用ください。
- ④ページ 役場敷地内への出入口を変更します
10月10日から役場敷地内への出入口が1カ所になります。
- ⑱ページ 文化講演会を開催
女優などで活躍する浜 美枝さんの講演会を開催します。



長寿を祝い、敬老金を贈りました

9月19日の「敬老の日」を前に、町内に住む高齢者の長寿をお祝いするため、町関係者が、8月27日と31日の2日間、自宅などを訪問しました。

8月27日には、各地区の行政協力員・民生委員・社会福祉協議会役員が、今年満80歳・85歳・88歳～91歳を迎える方のお住まいを訪れ、敬老金を贈って長寿をお祝いしました。8月31日には、民生委員・社会福祉協議会役員・町職員が、92歳以上の方のお住まいを訪れ、長寿のお祝いを同様に行いました。

敬老金として80歳と85歳の方には3,000円を、88歳～99歳の方には5,000円を、100歳以上の方には1万円をそれぞれ町から贈りました。

阿久比町では、平成28年9月1日現在で住民基本台帳に登録されている80歳以上の高齢者が、1,844人います。最高齢者は、榎本登を（そお）さんで、明治43年12月15日生まれの105歳です。

榎本さんが利用している施設を8月31日に町長が訪れ、敬老金を手渡し、激励しました。

町長に「3年連続最高齢を目指してください。来年も来ますからね」と呼び掛けられると、うれしそうに目を細めて、うなずいていました。



町長や家族からお祝いされる榎本さん

敬老金を贈った人数（地区人数は平成28年9月1日現在）

行政区	地区人数	80歳	85歳	88～91歳	92～99歳	100歳以上	合計
横 松	300	4	4	4	2	0	14
菰	313	4	2	2	3	0	11
宮 津	1,835	6	10	23	16	1	56
宮津山田	915	20	6	11	1	0	38
宮津団地	2,051	12	2	19	4	0	37
板 山	869	5	10	15	10	1	41
福 住	797	6	10	18	10	1	45
福住園高台	631	8	2	6	1	1	18
白沢（日生を含む）	2,142	19	10	28	13	1	71
白沢台	651	13	5	16	7	1	42
草 木	3,663	29	17	39	23	0	108
坂 部	1,435	12	6	14	10	0	42
卯之山	1,196	13	7	23	19	6	68
阿久比団地	418	1	7	10	7	0	25
阿久比	1,133	12	6	23	10	0	51
棕 岡	664	9	8	15	4	0	36
矢 口	616	4	3	10	6	0	23
高 岡	389	1	6	8	7	1	23
植	2,595	22	13	21	13	3	72
大古根	1,447	10	4	15	8	0	37
高根台	1,488	18	5	14	11	0	48
メイツ翼ヶ丘	250	0	3	0	1	0	4
陽なたの丘	2,689	0	0	2	0	0	2
合 計	28,487	228	146	336	186	16	912

■問い合わせ先 健康介護課介護保険係 ☎(48)1111（内1125・1126）

家族のひとり歩き（徘徊）が心配な皆さんのために 高齢者おかえりサポート事業を始めます

「高齢者おかえりサポート事業」とは、認知症でひとり歩き（徘徊）をする恐れのある在宅高齢者の特徴や緊急連絡先などを、あらかじめ役場に登録することで、登録者が行方不明になった際の早期発見と事故の未然防止などにつなげる事業です。さらに、登録時に配布する「おかえりサポートシール」を靴などに貼ってもらうことで、登録者が困っているときなどに声掛けや通報など、周囲から手助けを得られやすくなります。

費用は無料ですので、家族のひとり歩きが心配な方は、ぜひご利用ください。

※ 行方不明などの緊急時には、捜索に役立つように警察署や消防署などに登録情報を提供します。

登録対象者

町内に在住（施設入所者を除く）のひとり歩きをする心配のある方で、以下のいずれかに該当する方

▽65歳以上の方

▽65歳未満で認知症の方

▽65歳未満で要介護・要支援認定を受けている方



登録方法 対象者の胸より上の写真と全身の写真を各1枚（サイズはL版）と印鑑を持参し、地域包括支援センターへお越しください。

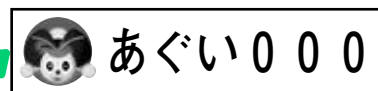
※ 写真はできるだけ最近撮影したものを持参してください。

「おかえりサポートシール」

配布されたシールを登録者の靴（サンダルなど）に貼って活用します。（下参照）

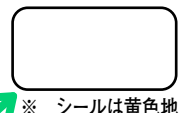
おかえりサポートシールは、黄色地でかかと部分には黒字で番号が記入されています。

（かかと部分）



※ シールは黄色地

（つま先部分）



※ シールは黄色地

～皆さんへのお願い～

おかえりサポートシールを貼った靴などを履いている高齢者が、以下の状況にある場合は、「どちらへ行かれますか」「何かお困りのことはありませんか」など声を掛けてください！

- ▽夜間、早朝などに一人でいた場合
- ▽道端などに座り込んでいた場合
- ▽赤信号でも横断しようとする、交差点で車道に踏み出して信号を待つ、車道を歩くなど、危険な行動が見られた場合
- ▽その他、困ったような様子が見受けられた場合

明確な反応が無かった場合は、地域包括支援センターにお電話ください。夜間または登録者が、けがをしているなど緊急性がある場合は、警察署または消防署へ通報してください。

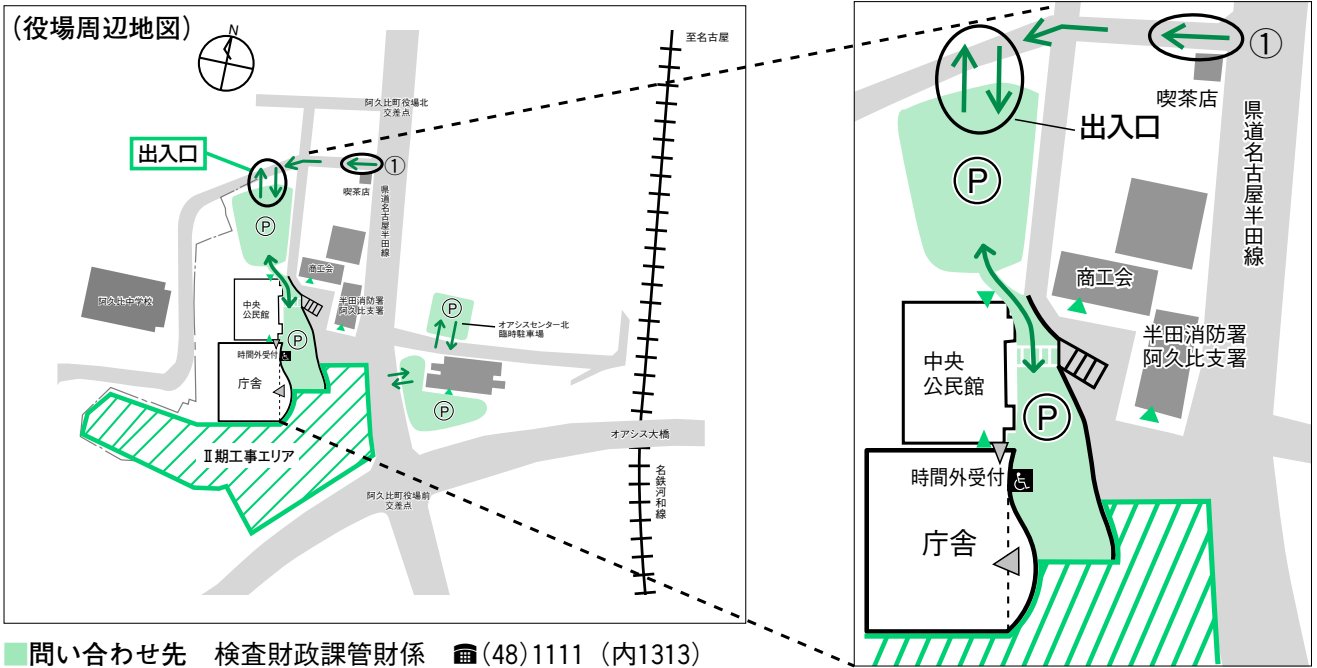
申し込み・問い合わせ先 地域包括支援センター ☎(48)1111 (内1127)

10月10日から役場敷地内への出入口が1カ所になります

お車の方は、中央公民館北側からお越してください。

外構工事のため、庁舎・公民館へ車でお越しの際は、中央公民館北側からの出入りをお願いします。県道名古屋半田線からは、①の交差点から進入し、中央公民館北側の出入口にお越してください。徒歩の場合は、商工会前の階段を利用できます。現在ご利用の県道からの出入口は閉鎖しますが、駐車スペースが無く、公民館北側に回っていただくことになります。

工事期間中、敷地内の駐車場が満車の場合は、オアシスセンター北臨時駐車場をはじめとする最寄りの駐車場をご利用ください。



問い合わせ先 検査財政課管財係 ☎(48)1111 (内1313)

フェイス トゥ フェイス (みんなで協働推進ページ) <H28.10.1 >



顔のみえる関係づくりでひろげる阿久比のまちづくり

眠っている絵本はありませんか？

勤労福祉センター（エスペランス丸山）で11月6日に開催する子育て交流会“わくわくAguフェスタ”では、ご家庭で眠っている絵本を集め、会場に遊びに来てくれた子どもたち向けの読み聞かせ会に使用したいと考えています。そこで、皆様のご家庭で眠っている絵本を、読み聞かせのために寄付していただけませんか？

寄付していただいた絵本は、わくわくAguフェスタで使用した後、清掃し、子育て支援グループむぎ・むぎが購入する絵本とともに保健センターへ寄贈します。

家族との思い出がたくさん詰まった絵本は、なかなか手放せないものです。処分するのではなく、寄付することで、健診や相談などで保健センターを訪れた親子にもう一度楽しんでもらいましょう。ご協力をお願いします。

■回収日・場所・時間（回収BOXが設置してあります。）

▽10月1日(土)～31日(月)・あつまルーム（中央公民館1階）・公民館開館時間内

▽11月6日(日)わくわくAguフェスタ会場（エスペランス丸山2階）・午前10時～午後2時

※ 回収は絵本に限ります。

■問い合わせ先 子育て支援グループむぎ・むぎ
(代表 植田千代美) ☎090(6366)0102



たくさんの絵本をお待ちしています。



アグピー号だより

vol.22

アグピー号は、バス停の前でお待ちください

バス停から離れた場所で待つお客さんに、運転手が気付くことができず、アグピー号が通過してしまうことがあります。アグピー号は、**バス停の前にお客さんが確認できない場合、通過します。**ご利用の際は必ずバス停の前で待ち、アグピー号が見えたら、軽く手を挙げて運転手に乗車を知らせてください。

お客さんの中には、アグピー号が遅れ、運転手に仕事や乗継ぎの電車に間に合わないなどと苦情を言われる方がいます。**バスは電車と違い、5～10分程度は遅れる公共交通機関です。**ご理解とご協力をお願いします。



バス停から離れていては、運転手は気付きません。

乗車の際はバス停の前で軽く手をあげ、お知らせください。

問い合わせ先 防災交通課交通係 ☎(48)1111 (内1209)

「秋の安全なまちづくり県民運動」

10月11日～20日は、「秋の安全なまちづくり県民運動」の期間です。「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」の3N(ない)をスローガンにした県民総ぐるみの運動を展開し、地域の防犯力を高め、犯罪の減少を目指しましょう！

阿久比町では今年、空き巣などの侵入盗が増えており、中でも家人が寝ている間に家屋に侵入して盗みを働く忍び込みが7月末までに**9件**と、昨年1年間の1件に比べ著しく増えています。忍び込みの対策として、日中は家の中に人がいても施錠することを心掛け、夜間は窓の鍵も含めて点検をしてから就寝してください。センサーライトや警報装置・補助錠などの防犯グッズを活用するのも有効です。

犯罪のない安全で住みよい地域社会をつくるには、「自分の身は自分で守る」「犯罪の起きにくい地域社会を自分たちの力でつくる」という気持ちを持つことが大切です。

この機会にもう一度、身の回りの防犯についてご家庭や地域で話し合い、考えてみましょう。

問い合わせ先
 防災交通課交通係 ☎(48)1111 (内1209)
 半田警察署 ☎(21)0110



このような風貌の窃盗団が、実際に知多半島にも来ています！



勝手口のスライドガラスにも鍵を掛けましょう！スライドの部分の網戸を破り、勝手口の鍵を開けて侵入する場合があります。



まちの話題

Topics of a town

みんなで長寿を祝おう ～「みんなの敬老会」を開催～

町と町いきいきクラブ連合会が共催した「みんなの敬老会」には、約400人が参加しました。歌謡舞踊や健康体操以外に、落語、阿久比中学校吹奏楽部の演奏、抽選会など、実行委員が考えた多彩なアトラクションで、会場は大いに盛り上がりました。

町いきいきクラブ連合会から、今年度100歳を迎える方へ表彰状と記念品の贈呈がありました。町内の対象者は7人で、敬老会には池田たつふ（たつた）さん（白沢台）、大村壽美子さん（福住）、竹内三代治さん（坂部）、深津まゑさん（白沢）の4人が出席しました。



〈阿久比中学校吹奏楽部の息の合った演奏〉



〈100歳を迎える方の表彰〉



〈アトラクションを楽しむ参加者〉



〈楽しいインタビュー〉

●オリンピックでの経験を語る



〈五輪での出来事について話す佐藤さん〉

8月にあったリオデジャネイロ五輪で、男子サッカー競技の主審を務めた国際審判員の佐藤隆治さんが9月6日、町長に五輪での経験などを報告しました。主審を務めた予選のデンマーク対南アフリカ戦や世界のトップレフェリーとの交流などを振り返り、「五輪では緊張もなくいつも通り判定に集中できた。他国の審判から学ぶことも多く、審判員としての経験値が上がった」と話しました。「目の前の試合に全力を尽くし、その積み重ねがロシアワールドカップや東京五輪につながれば」と力を込めた佐藤さん。現在は、ワールドカップアジア最終予選に全力を注いでいます。

●行事を通して一步成長



〈勇気を出しておばけ屋敷の中を進む園児〉

宮津保育園で9月1日、夏の恒例行事「おばけ大会」がありました。主役となる年長児らは、図鑑を見ておばけへの興味を深めた後、おばけ屋敷を制作し、自分たちはおばけを装って小さい園児らを驚かせました。おばけ屋敷の最後には、絵本『でた！かっぱおやじ』に登場する、かっぱの神様“せんのしんじゅさま”が待っており、勇気を出して自分の名前と頑張りたいたいことを告げることができた園児らには、“勇気のあめ”がプレゼントされました。無事におばけ屋敷から外に出た園児らは、「怖かったけど、がんばったよ」と満足そうな表情を浮かべていました。

オアシススケッチ

Oasis sketch

●自分たちで作った料理はおいしいね!



〈協力しながら料理をする参加者たち〉

オアシスセンター調理室で8月29日、町食生活改善推進員の方を講師に招いた料理教室「ちびシェフクラブ」が行われました。参加した小学生やその保護者約31人は、サワーライスやヨーグルトサラダなど4品の料理に挑戦しました。食生活改善推進員や保護者に手伝ってもらいながら、慣れない手つきで野菜を切ったり、卵をいったりして献立を完成させた子どもたち。出来上がった料理を、「自分で作ったからやっぱりおいしい。いつもよりたくさん食べられそう」と笑顔で味わっていました。この教室はサマーチャレンジの一環で、毎年夏休みに2回実施しています。

●女子野球で全国優勝



〈町長と握手を交わす青木さん〉

第14回全日本女子軟式野球学生選手権大会(8月6日～8日東京都江戸川区で開催)で優勝した、女子軟式野球チーム愛知アドバンスジュニアに所属する青木友里さん(阿久比中学校1年)が8月30日、町長室を訪れました。今大会の中・高生の部には、16チームが出場。愛知アドバンスジュニアは熱戦を繰り広げ、決勝で香川県のチームを1対0で破り優勝を勝ち取りました。今回、控え選手としてベンチワークに徹した青木さん。大会を振り返り「先輩から諦めない姿勢を学んだ。今回の経験は、今後の糧になる。練習に打ち込み、来年は先輩に続いて2連覇したい」と語りました。

読書感想文・感想画を募集～育てよう 豊かな心 読書から～

10月は『青少年によい本をすすめる県民運動の強調月間』です。

次の16冊から、好きな図書を読んで、簡単な読書感想文・感想画をはがきに書いてお送りください。選考により、図書カードまたは児童図書をお贈りします。

■読書感想文・感想画募集図書

【幼児向け】▽『アフリカの民話 しんぞうとひげ』/しまおか ゆみこ(再話)/モハメッド・チャリンダ(絵)/ポプラ社 ▽『玉の図鑑』/森戸 祐幸(監修)/学研教育出版 ▽『おおきくなるっていうことは』/中川 ひろたか(文)/村上 康成(絵)/童心社

【小学校低学年向け】▽『庭をつくろう!』/ゲルダ・ミュラー(文)/ふしみ みさを(訳)/あすなろ書房 ▽『みんなでつくる1本の辞書』/飯田 朝子(文)/寄藤 文平(絵)/福音館書店 ▽『おふくさん』/服部 美法(文・絵)/大日本図書

【小学校中学年向け】▽『妖怪一家九十九さん妖怪きょうだい学校へ行く』/富安 陽子(文)/山村 浩二(絵)/理論社 ▽『かき氷 天然氷をつくる』/伊地知 英信(文)/細島 雅代(写真)/岩崎書房 ▽『光を失って心が見えた 全盲先生のメッセージ』/新井 淑則(文)/金の星社

【小学校高学年向け】▽『カブトムシ VS クワガタムシ 強いのはどっちだ! 森のファイターたちは、ど

うやって生まれたのか』/本郷 儀人(著)/講談社 ▽『テンプル・グランディン 自閉症と生きる』/サイ・モンゴメリー(著)/杉本 詠美(訳)/汐文社 ▽『表参道高校合唱部! あなたが生きている今日はどんなに素晴らしいだろう』/桑畑 絹子(著)/櫻井 剛(脚本)/学研プラス

【中学生・高校生向け】▽『なりたい二人』/令文 ヒロ子(著)/結布(絵)/PHP研究所 ▽『だいたいな本のみつけ方』/大崎 梢(著)/光文社

【青年向け】▽『国境のない生き方 一私をつくった本と旅』/ヤマザキ マリ(著)/小学館 ▽『総理にされた男』/中山 七里(著)/NHK出版

■応募方法 はがき裏面に「作品名」「感想文または感想画」「住所」「氏名」「園・学校名・学年または職業・年齢」を記入の上、下記住所に応募してください。

〒460-8501 愛知県庁内 愛知県青少年育成県民会議事務局「読書感想文・感想画」係

■応募締め切り日 11月7日(月)必着

■主催 愛知県、愛知県青少年育成県民会議

■問い合わせ先

愛知県県民生活部社会活動推進課青少年グループ ☎052(954)6175

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

第4回幼保小中一貫教育実践発表会を開催

ほくぶ幼稚園・英比保育園

英比小学校(本会場)・阿久比中学校を公開

阿久比町内の全ての大人が関わり、阿久比町全体が学舎^{まなびや}となって子どもを育てることを目指す、阿久比町幼保小中一貫教育プロジェクト。このプロジェクトでは、平成19年度から3年に一度、実践発表会を開催し、その取り組みを全国に発表しています。

今年は第4回目の発表の年となりました。ほくぶ幼稚園・英比保育園・阿久比中学校で10月27日に保育・授業を公開します。そして、英比小学校を本会場として、全体会と公開授業、プロジェクト各部の発表、教育講演会を開催します。

他の保育園や小学校でも、「あぐい教育週間」中の10月24日(月)～11月4日(金)の期間に、保育・授業を公開します。詳しくは、各園・校から配布される案内をご覧ください。今年も多くの方のご参加をお待ちしています。

第4回幼保小中一貫教育実践発表会 10月27日(木)

【公開保育・授業】

午前9時20分～午前11時10分 ほくぶ幼稚園・英比保育園・阿久比中学校
午後1時25分～午後2時10分 英比小学校

【ほくぶ幼稚園】午前9時20分～午前11時10分



「豊かな心を持ち たくましく生きる子」を目標に、遊びや体験での学びを大切にしています。当日は、中学生と交流活動をしします。

【英比保育園】午前9時20分～午前11時10分



「心身ともにたくましく 思いやりのある子」を目標としています。公開日は、幼児が自己を十分発揮しながら運動遊びに取り組みます。

【阿久比中学校】午前9時20分～午前11時10分



1年で職業講話、2年で食育、性教育、3年で携帯・スマホの使い方、各学年で「小中で育てたい力」に基づく授業を公開します。

【英比小学校】午後1時25分～午後2時10分



保育園の年長児との交流授業や「小中で育てたい力」を念頭に置いた授業に、アクティブラーニングを取り入れて公開します。

【4部会による実践発表(研究部、生活・健康部、小中接続部、幼保小接続部)】

午後2時20分～午後2時40分 英比小学校

※ 取り組みの内容や実際の様子、成果などについて、質疑応答を含めて20分程度で、部会ごとに各教室で発表します。

▽研究部…学びウィークの成果と実証実験について

▽生活・健康部…携帯電話、スマートフォンなどのメディアへの対応について

▽小中接続部…小学校と中学校との円滑な接続(部活動体験・先輩の話や聞く会など)について

▽幼保小接続部…幼稚園・保育園と小学校との円滑な接続(幼保小交流会・体験研修)について

【教育講演会】

午後2時50分～午後4時20分 英比小学校

▽演題 「次期学習指導要領の改訂に向けて～開かれた学校と幼保小中の連携～」

▽講師 田村 学さん(文部科学省初等中等教育局視学官・文部科学省初等中等教育局教育課程教科調査官・国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官)

防災への意識改革 vol.282

⚡ 防災行政無線の情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

熊本地震の被災地「御船町」へ 職員を派遣しました

町の職員2名が8月1日から20日まで、熊本県上益城郡御船町において家屋被害認定調査に従事しました。この調査は、罹災(りさい)証明の発行や支援措置決定などのため、地震による被害の程度に応じ、建物を「全壊」、「(大規模)半壊」、「一部損壊」に認定するものです。

震度6弱を観測し、6千棟以上の調査申請がある御船町は、多数の派遣職員を受け入れ、休みなく調査を実施しています。しかし、調査ははまだ継続中で、解体作業も思うように進まず、家屋の建て直しはほとんど着手できていません。

ライフラインが復旧し、物資が供給されても、家がないことには住民の生活再建は始まりません。最近、被災地の現状を知らせる報道は少なくなりつつありますが、現地はこれからも継続した支援を必要としています。現地に行くことはできなくても、募金や熊本産商品の購入など、一人一人の行動が被災地の大きな支援につながります。



倒壊する家屋



家具が倒れた室内



家屋被害認定調査の様子



屋根の被害も多数発生



柱などが崩れた室内

(((阿久比町防災訓練を実施しました)))

町の防災訓練を8月28日に行いました。今年度も、南海トラフを震源域とした巨大地震が発生し、町内全域に大規模な被害が発生したという想定で実施しました。

午前8時、サイレンにより訓練が開始されると、各世帯では身の安全確保や安否確認フラッグ掲示と一時避難場所への避難訓練を、各自主防災会では、避難場所への住民の避難状況などを無線で町災害対策本部へ伝達する訓練などを行いました。

一方、役場庁舎では、町長の指揮の下、本部運営や被害状況調査の方法を確認しました。他に、防災ボランティアあぐいの指導による避難所運営訓練、半田消防署阿久比支署の指導による救護所開設訓練に総員体制で取り組みました。加えて、消防団は、各分団管内を巡回し、想定される被害状況を、本部に伝達する訓練を行いました。



各地区の訓練の様子



阿久比町のオアシス 文化の泉

絵画や彫刻など、町民の皆さんの力作を掲載する“阿久比町のオアシス 文化の泉”。掲載作品は庁舎などで展示も行います。次号に掲載する作品を募集しています。阿久比町在住の方であればどなたでも応募できます。どしどしご応募ください。

■応募方法 掲載してほしい作品などを中央公民館窓口までお持ちください。
(選考は社会教育課で行います。)

■応募・問い合わせ先 社会教育課公民館係
☎(48)1111 (内1501)

■水墨画 (講座作品など)



加藤荘吉さん



阿久根輝子さん



早川涼子さん



鈴木和恵さん



室重好孝さん

■展示について 10月3日(月)から17日(月)まで
庁舎1階ロビーにて展示します。

行政評価を行いました

行政評価とは

行政評価とは、「行政の行っているさまざまな仕事は、その費用に見合うだけの効果（成果）を出しているか」、「無駄や重複している部分はないか」などといった視点から行政の仕事を見直し、行政の進め方を改善していく取り組みです。

目標を明確にして客観的な評価を行うことで、住民ニーズに対応したより良いサービスを効果的・効率的に提供することができ、その評価結果に基づく改善を次年度以降の計画、事業に反映させていきます。

行政評価の目的

阿久比町では、次に掲げる3つの目的に重点を置いて行政評価を行っています。

(1) 施策、事務事業の改善・改革

担当職員の客観的な評価による改善・改革の提案と、事務事業の組み合わせとしての施策の方向性を明確にすることで、計画・実施・評価・改善へつなげていきます。

(2) 職員の意識改革と政策形成能力の向上

それぞれの事業を目的から見直します。評価することにより、目的意識、成果意識、コスト意識といった職員の意識改革を図り、また評価システムを継続的に運用することにより、職員の政策形成能力の向上を図ります。

(3) 住民への説明責任

行政サービスを提供したことにより住民がどれだけ満足したかという成果の概念と、人件費を含めたコストと成果の関係を評価し、改善・改革を検討します。この結果を住民に公表することで、行政としての説明責任を果たしていきます。

評価対象事務事業数

平成27年度は190の事務事業評価を実施し、「拡充」、「改善」、「縮小」など施策の今後の方向性を判断しました。

今後の方向性	内 容	件数
拡 充	投入量（人・予算など）を増加し、事業を拡大もしくは重点化して実施することで、さらに大きな成果を上げる事業。	15
改 善	投入量（人・予算など）はそのまま、事業手法などを見直すことにより、有効性や効率性などの改善を図る事業。	107
現状維持	投入量（人・予算など）と事業手法はそのまま、現在の成果を維持する事業。	65
縮 小	投入量（人・予算など）を削減し、効率性を高める事業。社会環境変化などの行政需要に照らし、事業の縮小がやむを得ないと判断される事業。	0
事業統合	類似の目的や手法を持つ他の事務事業などと統合することにより、事業費の削減や効率化が図られる事業。	1
休 止	ある一定の条件がそろうまで、その活動を一時的にやめる事業。	0
廃止・終了	社会環境変化などの行政需要に照らし、事業を廃止または終了する事業。	2
合 計		190

「拡充」は、「空家等対策事業」、「災害対策事業」、「放課後児童健全育成事業」、「小・中学校環境整備事業（施設整備等）」、「たん水防除事業」、「地方創生事業」など15事業で、「事業統合」は、「水道拡張事業事務」の1事業、「終了」は、「新庁舎建設事業」、「子育て世帯臨時特例給付金等給付事業」の2事業です。

残り172の事務事業は、「改善」または「現状維持」と評価しました。

施策の目標、事務事業の今後の方向性など、詳しい結果は政策協働課の窓口と阿久比町ホームページ（<http://www.town.agui.lg.jp/ka/h27hyoka.html>）で公表しています。

■問い合わせ先 政策協働課企画政策係 ☎(48)1111（内1311・1310）

お知らせ

Information

▶ 人間ドック・脳ドック費用の助成を実施しています (半額助成) ◀

阿久比町国民健康保険では、人間ドック・脳ドックの助成を実施しています。

人間ドックと脳ドックの両方の助成を受けることはできません。どちらか一方の助成をお申し込みください。

■対象者

- ▽阿久比町国民健康保険の加入者で、昭和17年4月1日～昭和52年3月31日生まれの方
- ▽国民健康保険税を完納されている世帯に属する方
- ▽受診時に入院または妊娠をしていない方
- ▽今年度の特定健診を受診していない方 (人間ドックと特定健診の重複受診はできません)

■検査場所 半田市医師会健康管理センターまたは雁宿支所 (半田市雁宿町)

■検査内容

人間ドック

診察、身体計測、眼底検査、眼圧検査、胸部X線検査、胃部X線検査、腹部超音波検査、肺機能検査、血液検査、尿検査、糞便検査、聴力検査、血圧測定、心電図検査 (男女共通)、前立腺がん検査 (男性)、子宮頸部がん検査・乳がん検査 (女性)

脳ドック

MRI・・・頭部の断層撮影

MRA・・・頭部・頸部の血管撮影

※ 体内に金属がある方は受けられないことがあります。

■利用者負担額 (1人当たり)

人間ドック (男性) 16,200円、(女性) 18,360円

脳ドック 16,200円

※ 検査の当日にお支払いください。

■実施時期 平成29年2月末まで (日曜日、祝日、年末年始を除く)

※ 予定人数を超えた場合は、申し込み受け付けを締め切ることがあります。

■申し込み方法

①半田市医師会健康管理センターへ電話予約をする。☎(27)7887

②役場住民福祉課国保年金係の窓口「助成申請書」を提出する。(国民健康保険証と印鑑を持参)
※ 「助成申請書」は必ず本人が記入してください。

※ 「助成申請書」は国保年金係窓口で配布しています。ホームページからダウンロードすることもできます。

※ 代理人が提出する場合は本人確認書類が必要になります。

③申請後に町から送付する「助成決定通知書」と「保険証」、「検査費用 (現金)」を持参し、指定の会場で受診する。

■問い合わせ先

住民福祉課国保年金係 ☎(48)1111 (内1116)

●知多地区「子育て支援地域交流会」を開催

地域で支える子育てについて一緒に考えましょう。子育て支援を考える交流会、家庭教育を考える学習会、岡崎女子大学准教授の小原倫子さんを講師に迎え「ほどほどにいい塩梅の子育て」— good enough mother&father と題した講演を行います。

詳しい内容については公民館や子育て支援センターなどにあるチラシをご覧ください。

■日時 11月26日(土)

※ 交流会は午前9時45分～、家庭教育を考える学習会は午後0時30分～

■場所 東浦町文化センター

■託児 8人 (1歳～未就学児)

※ 午後のみで、おやつ代1人100円必要です。

■申し込み方法 チラシの参加申

込書を10月21日(金)までに社会教育課または子どもが通っている小学校・中学校へ提出してください。

問い合わせ先

知多教育事務所指導課生涯学習担当 ☎(21)8111

●「全国・自然歩道を歩こう大会愛知県大会」を開催

10月は、環境省主唱による「全国・自然歩道を歩こう月間」です。愛知県とウォーキング協会の共催で、「第35回全国・自然歩道を歩こう大会愛知県大会」を開催します。参加は無料で事前申し込み不要です。今回は、犬山市内のコースです。

小雨決行で、昼食・飲み物・雨具などと、万一の場合に備え健康

保険証を持参してください。

■日時 10月16日(日)午前9時集合、午前9時30分石作公園出発、午後2時30分犬山城前到着予定

■集合場所 石作公園 (犬山市松本町・名鉄犬山線「犬山駅」から徒歩6分)

※ 公共交通機関をご利用ください。

■コース 東海自然歩道ほか犬山市内約12キロメートル (石作公園～善師野駅～大平林道～不老公園～善光寺山公園～犬山城)

問い合わせ先

愛知県環境部自然環境課調整・施設・自然公園グループ

☎052(954)6227 (ダイヤルイン)

ホームページ

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/arukou-20161016.html>

お知らせ

Information

●障がい者就職面接会を開催

障がい者雇用を希望している企業が参加する就職面接会を開催します。昨年度の参加実績は15社で、ハローワーク半田管内の企業が中心になります。

■日時 11月17日(木)午後0時50分～午後3時40分(受付開始時間は午後0時20分)

■場所 半田赤レンガ建物クラブハウス(半田市榎下町・名鉄河和線住吉町駅下車徒歩5分)

■対象 ハローワーク半田において障がい求職者登録済で求職活動中の方

■申し込み方法 10月28日(金)までにハローワーク半田で申し込んでください。

申し込み・問い合わせ先

半田公共職業安定所(ハローワーク半田) 専門援助部門 ☎(21)8072

●救命講習を開催

普通救命講習Ⅰ

成人に対する心肺蘇生法、AED(電気ショックをかける機器)の使い方、止血方法などを学びます。

(阿久比支署会場)

■日時・場所・定員 11月13日(日) 午後1時30分～午後4時30分・阿久比町立中央公民館・20人(先着順)

(半田消防署成岩出張所会場)

■日時・場所・定員 11月20日(日) 午前9時～正午・半田消防署成岩出張所・20人(先着順)

普通救命講習Ⅲ

主に小児、乳児、新生児に対する心肺蘇生法に加えて、胸骨圧迫(心臓マッサージ)、人工呼吸、AED(電気ショックをかける機器)の使い方などを学びます。

(半田消防署武豊支署会場)

■日時・場所・定員 11月8日(火) 午前9時～正午・武豊町立中央公民館・20人(先着順)

(半田消防署会場)

■日時・場所・定員 11月27日(日) 午前9時～正午・半田消防署3階講堂・20人(先着順)

申し込み・問い合わせ先

普通救命講習Ⅰ

(阿久比支署会場)

半田消防署阿久比支署

☎(47)0119

(半田消防署成岩出張所会場)

半田消防署成岩出張所

☎(24)0119

普通救命講習Ⅲ

(半田消防署武豊支署会場)

半田消防署武豊支署

☎(73)0119

(半田消防署会場)

半田消防署 ☎(21)1492

私立高校などの授業料補助制度

町では、私立高校などに通学する生徒の保護者(授業料負担者)の負担を軽減するため、授業料補助を行っています。

10月1日現在、阿久比町に住所を有し、次の私立学校に在籍している生徒の保護者(授業料負担者)が、補助の対象になります。

- ・高等学校(全日制・定時制・通信制課程)
- ・中等教育学校(後期課程)
- ・高等専門学校
- ・専修学校(高等課程)
- ・愛知朝鮮中高級学校(高級部)

補助の上限額は年額9,000円で、学校で授業料の納付を全額免除されている生徒や、国および県その他の補助制度により授業料負担のない生徒の保護者は授業料の補助を受けることができません。

■申請手続

10月1日～31日(土曜日・日曜日、祝日は除く)の午前8時30分～午後5時15分に、次の書類を学校教育課へ提出してください。

期間を過ぎてからの申請は受け付けできませんので、期間内に申請してください。

- ・私立高等学校等授業料補助金交付申請書兼請求書
- ・10月1日現在の在学証明書

※ 次の学校には、9月末ごろに必要書類を送付しました。その他の学校の生徒は、学校教育課の窓

口で書類をお受け取りください。(ホームページからダウンロードもできます。)

<http://www.town.agui.lg.jp/ka/shiritsu.html>

【私立高校】

愛知高校・愛知工業大学名電高校・愛知産業大学工業高校・愛知産業大学三河高校・愛知淑徳高校・愛知みずほ大学瑞穂高校・愛知黎明高校・桜花学園高校・岡崎城西高校・菊華高校・享栄高校・啓明学園高校・至学館高校・椙山女学園高校・星城高校・清林館高校・大同大学大同高校・滝高校・中京大学附属中京高校・中部大学第一高校・同朋高校・名古屋高校・名古屋大谷高校・名古屋経済大学高蔵高校・名古屋工業高校・名古屋国際高校・日本福祉大学付属高校・名城大学附属高校

【私立専修学校高等課程】

あいちビジネス専門学校・安城生活福祉高等専修学校・甲陽音楽学院・専修学校さつき調理・福祉学院・専修学校東洋調理技術学院・サンデザイン専門学校・東海工業専門学校・桐華家政専門学校・名古屋工学院専門学校・名古屋情報専門学校・名古屋調理師専門学校・クラーク高等学院・山本学園情報文化専門学校

■問い合わせ先

学校教育課 ☎(48)1111(内1231)

お知らせ

Information

●有害鳥獣駆除を実施します

猟友会阿久比支部の協力で、農作物被害を防止するため、有害鳥獣駆除（カラス・カワラバト）を次のとおり実施しますので、ご注意ください。

■実施日時

10月15日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)のうち、4日間・日の出から日の入りまで

■実施地区

住宅地を除いた町内全域の農地と山林

■駆除方法

散弾銃による駆除

問い合わせ先

産業観光課農政係

☎(48)1111 (内1222)

●成年後見フォーラムを開催

成年後見制度とは、認知症や知的障がい、または精神障がいでの判断能力が不十分な方の権利や財産を守る制度です。この制度を皆さんに知っていただくためのフォーラムです。実際にあった身近な出来事を、寸劇を交えたクイズで分かりやすく説明します。参加は無料で、事前申し込みは不要です。ぜひ、ご参加ください。

■日時 11月26日(土)午後1時30分～午後4時

■場所 知多市勤労文化会館やまももホール

■定員 200人

■主な内容

▽権利擁護とは？成年後見制度とは？

▽バラエティー成年後見失笑百科

▽グループで聞き合い・話し合いましょう

問い合わせ先

知多地域成年後見センター知多後見事務所 ☎0562(39)2663

●うつ病家族教室のご案内

うつ病の方がいる家族同士で悩みを話し合い、接し方について理解を深めませんか。

■日時・内容

▽(第1回)10月31日(月)午後2時～午後3時30分・講演「うつ病の方への接し方」とグループワーク「ご家族のかかわりで悩んでいることについて」

▽(第2回)11月14日(月)午後2時～午後3時30分・演習「よりよいコミュニケーションの取り方について～SST(Social Skills Training)を

活用してみよう～」

■講師 吉田みゆきさん(同朋大学准教授)

■対象 半田保健所管内在住のうつ病の方の家族

■定員 20人(先着順・2回とも参加できる方を優先)

■場所 半田保健所(半田市出口町)

■申し込み方法 10月26日(水)までに、電話で申し込んでください。

申し込み・問い合わせ先

半田保健所健康支援課こころの健康推進グループ ☎(21)3341

ゴミゼロ運動にご参加ください



■期日 10月16日(日)

※ 小雨決行(雨天の場合は中止)

■時間 午前7時～午前8時

■主催 ゴミゼロ運動推進連絡会・阿久比町

■問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111 (内1211・1212)

『行政相談週間』一日合同行政相談所を開催

総務省では、国や特殊法人などが行っている仕事について、皆さんから意見や要望、苦情などを受ける行政相談を行っています。皆さんにこの制度を知らせ、利用していただけるよう10月17日(月)～23日(日)の期間を「行政相談週間」としています。

総務省中部管区行政評価局では、行政相談週間に合わせ、下記のとおり「一日合同行政相談所」を開設します。年金、税金、登記などの行政相談をはじめ、相続、離婚などの法律相談も行います。相談は無料で、秘密は守られます。

(名古屋会場)

■日時 10月21日(金)午前10時～午後3時

■場所 ナディアパーク3階デザインホール

(地下鉄栄駅7・8番出口から徒歩7分)

■問い合わせ先 総務省中部管区行政評価局 ☎052(972)7415

(豊田会場)

■日時 10月21日(金)午前10時～午後4時

■場所 豊田市民文化会館展示室A

■問い合わせ先 総務省中部管区行政評価局 ☎052(972)7415

豊田市民福祉部市民相談課 ☎0565(34)6626

お知らせ

Information

●リフレッシュ体操教室を開催

忙しい仕事・家事・育児などの合間に、気分転換で体を動かしませんか。手軽にできるストレッチや体操を紹介します。運動の習慣を身に付けて、健康的な生活を送りましょう。

若干名の託児を受け付けます。申込時にお知らせください。

- 会 場 オアシスセンター
- 対 象 町内在住・在勤の50歳未満の方
- 日 時 11月9日、16日、30日、12月7日、14日、21日の各水曜日午前10時～午前11時30分
- 内 容 ストレッチや体操
- 講 師 伊藤敦子さん（健康運動指導士）
- 定 員 20人程度（定員を超えた場合は抽選）
- 持ち物 タオルや飲み物など（室内用の靴は不要です。）
- 申し込み方法 電話か保健センターで申し込んでください。
- 申込期限 10月28日（金）

申し込み・問い合わせ先

健康介護課保健係
☎(48)1111（内1520・1521）

●冬に向けての男性料理教室を開催

冬に合わせた簡単な料理を作る教室です。正月向きの料理などに挑戦してみませんか。

- 日 時 11月9日（水）、12月14日（水）の午前10時～午後1時
- 会 場 中央公民館
- 対 象 一般（男性）
- 定 員 12人（定員を超えた場合は抽選）
- 受講料 2,000円程度
- 講 師 岡本和代さん（管理栄養士）
- 申し込み方法 電話、FAX、電子メールまたは中央公民館窓口で直接申し込みをしてください。（電話、窓口の受付時間は平日の午前9時～午後5時。メー

県内の企業・事業所の皆さん、物資流動調査にご協力ください

10月から11月に国土交通省、愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市が共同で、中京都市圏に立地する事業所を対象とした物資流動調査を行います。この調査結果は、今後の都市内物流の対応方策を検討するための資料となります。調査票が送付された事業所においては、調査にご協力ください。

■問い合わせ先 中京都市圏物資流動調査実施本部 ☎0120(250)960

ルの場合は件名に「男性料理」と入れてください。

■申込期限 10月17日（月）

申し込み・問い合わせ先

社会教育課公民館係
☎(48)1111（内1500）
FAX(48)6229
電子メール
kominkan@town.agui.lg.jp

●在職者対象訓練「スキルアップ講座」受講者を募集

- 講座名 PLCプログラミング基礎
- 対象者 PLC（プログラマブルコントローラ）の基本命令を習得したい方
- 日 時 11月5日（土）、6日（日）の2日間で、1日目は午前9時10分～午後4時30分、2日目は午前9時10分～午後3時40分
- 場 所 県立岡崎高等技術専門

校

■定 員 18人（定員を超えた場合は抽選）

■内 容 PLCの各種基本命令によるプログラム

■応募期限 10月13日（木）必着

■受講料 2,300円（別途テキスト代2,700円（税込）必要）

■申し込み方法 往復はがきまたは電子メールで講座名、氏名、生年月日、郵便番号、住所、電話番号、職業を記入し、県立岡崎高等技術専門校まで送ってください。

申し込み・問い合わせ先

愛知県立岡崎高等技術専門校在職者訓練担当
〒444-0802
岡崎市美合町平端24番地
☎0564(51)0775
電子メール
okazaki-senmonko@pref.aichi.lg.jp

「法の日」記念事業を開催

「法の日」を記念して、愛知県弁護士会半田支部が開催します。無料で参加できます。

■日 時 10月29日（土）午前10時～午後4時30分

■場 所 アイプラザ半田（半田市東洋町）

■内 容

▽午前の部は弁護士による無料法律相談です。（受付時間は午前9時40分～午前11時30分）

▽午後の部は、2部構成で入場券が必要です。定員は600人で、午後1時30分開場です。（入場券の配布についてはお問い合わせください。）

【第1部】（午後2時～午後2時45分）

寸劇「知って得する法律相談2016」

【第2部】（午後3時～午後4時30分）

美輪明宏さんによる「生きやすい生き方」講演会

■問い合わせ先 愛知県弁護士会半田支部 ☎(26)1611

お知らせ

Information

●「児童福祉週間」の標語を募集

毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定め、理念の普及・啓発の各種行事を行っています。

平成29年度の児童福祉週間に向けて、その象徴となる標語を募集します。元気で頑張る子どもたちを応援する標語や子どもたちから未来へ向けたメッセージとなる標語をご応募ください。詳細は、児童育成協会のホームページ (<http://www.kodomonoshiro.or.jp/>) をご覧ください。

(平成28年度最優秀作品)
その笑顔 未来を照らす 道しるべ
■応募期限 10月20日(木)
■主催 厚生労働省、全国社会福祉協議会、児童育成協会

問い合わせ先

児童育成協会 標語募集係
☎03(3498)4592

●10月は「年次有給休暇取得促進期間」

労働者の生活スタイルや家庭責任を果たすために、ワーク・ライフ・バランスの実現が求められています。

10月の「年次有給休暇取得促進期間」中、労使協調のもと、会社の休日に年次有給休暇をプラスして、連続休暇を取りましょう。

また、来年の年次有給休暇を計画的に取得するため、労使の話し

今月の納税など

町県民税 **3期分**
国民健康保険税 **3期分**
介護保険料 **3期分**
後期高齢者医療保険料 **4期分**
納期限は**10月31日(月)**です。

※ 口座振替の方は、口座の残高確認をお願いします。

なくそう「枯草火災」～枯草となる前に刈り取りを～

これからの季節、空気が乾燥し、青々としていた草もいつしか枯草となり、『枯草火災』が発生しやすくなります。枯草は大変燃えやすく、タバコの投げ捨てや子どもの火遊びなどの小さな火から簡単に燃え広がります。



住宅周辺の枯草にご注意を！

特に、住宅周辺に繁茂している枯草から火災が発生した場合、建物に燃え移る危険性が高いため、消防署では枯草となる前の刈り取りを呼び掛けています。



枯草火災による被害をなくすためにも空地の所有者・管理者は、建物から10メートル以内（草丈20センチメートル以上）の草を刈り取り、適切な方法で処分してください。

消防署へお知らせください

消防署は、11月から町内の枯草繁茂地を調査し、火災予防上危険な場所は所有者・管理者に対し刈り取りを依頼します。建物の近くに枯草が繁茂しているような場所がありましたら、消防署までお知らせください。



■問い合わせ先 半田消防署阿久比支署 ☎(47)0119

合いにより、年次有給休暇を取得しやすい環境の整備を行いましょ。

年次有給休暇取得促進期間に関するリーフレットは、厚生労働省ホームページ (<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/kinrou/150609-01.html>) をご覧ください。

問い合わせ先

産業観光課商工労政係
☎(48)1111 (内1226)

●10月は「クリーン排水推進月間」「浄化槽強調月間」です

愛知県では、毎年10月を「クリーン排水推進月間」および「浄化槽強調月間」と定め、家庭での生活排水対策や浄化槽の適正管理などを呼び掛けています。

生活排水対策は、一人一人の取り組みが鍵となります。水環境に優しい取り組みを続けていきましょう。

身近な生活排水対策

▽食べ残し、飲み残しを減らす
▽三角コーナーや水切りネットを使い、排水口の汚れを取り除く
▽使用済み油は新聞紙などに吸わ

せて可燃ごみとして捨てる
▽食器や鍋の目立つ汚れは新聞紙などで拭き取る
▽洗剤は適量を使う

浄化槽の適正な管理

浄化槽を管理する方は、法令により保守点検・清掃を実施し、法定検査を受けなければならないとされています。

浄化槽を適正に管理し、長く大切に使用しましょう。

問い合わせ先

建設環境課環境係
☎(48)1111 (内1211)

●10月は「児童手当」の支給月です

中学校修了前の児童を養育している方を対象に、児童手当（制限額を越える所得がある方には特例給付）が支給されます。

今回は、6月～9月分の児童手当・特例給付を10月7日(金)に指定された金融機関に振り込みます。

問い合わせ先

子育て支援課
☎(48)1111 (内1124)

お知らせ

Information

● 「愛知県最低賃金」を改正

10月1日から愛知県内の事業場で働く常用、臨時、パートなど全ての労働者に適用される愛知県最低賃金が改正されました。

■ 愛知県最低賃金

時間額 845円（日給制、月給制の労働者の場合は、時間当たりの金額に換算して最低賃金の時間額と比較します。）

問い合わせ先

半田労働基準監督署 ☎(21)1030
愛知労働局労働基準部賃金課
☎052(972)0257
愛知労働局ホームページ
<http://aichi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

● 東部知多クリーンセンター都市計画の変更案を縦覧

東部知多クリーンセンターに関する都市計画の変更案を縦覧します。この案について意見のある方は、10月21日(金)までに町に意見書を提出することができます。

■ 名称 知多都市計画ごみ焼却場（一般廃棄物処理施設）の変更案

■ 縦覧期間 10月7日(金)～21日

(金)午前8時30分～午後5時15分
(土曜日・日曜日、祝日を除く)

■ 縦覧場所 建設環境課

※ 東部知多クリーンセンターでも縦覧します。

問い合わせ先

建設環境課都市計画係
☎(48)1111 (内1213・1214)

● 「人・農地プラン」の話し合いに参加しませんか

町では学区ごとに「人・農地プラン」を作成しています。愛知県は意欲のある担い手などへの農地の集積化を推進するため、農地中間管理機構を整備し、プランの作成と実行を支援しています。

地域の「人と農地の問題」を解決するためには、地域の農業者や農地の所有者の皆さんによる話し合いが重要です。

町内に農地をお持ちの方や耕作している方、新たに就農予定の方、農地を貸したいと考えている方は、5年後、10年後の地域農業の展望を描けるよう居住地または主に農地が所在する小学校区会場の話し合いに参加してください。

■ 南部小学校区の日時・場所

10月19日(水)午後7時～午後9時・勤労福祉センター（エスペランス丸山）

■ 東部小学校区の日時・場所

10月21日(金)午後7時～午後9時・宮津公民館

■ 英比小学校区の日時・場所

10月24日(月)午後7時～午後9時・中央公民館

■ 草木小学校区の日時・場所

10月26日(水)午後7時～午後9時・草木公民館

問い合わせ先

産業観光課農政係
☎(48)1111 (内1223)

編集後記

今年も「みんなの敬老会」の会場は熱気で満ち、よく笑い、元気なお年寄りで満員でした。

会の中で登場した「ボケない小唄」と「ボケます小唄」。皆さんご存じですか。パソコンなどを使って調べてみてください。役場に戻ってその唄を一人読み返す私。「ボケます小唄」に当てはまることが多く、自分の将来に危機感を覚えました。しかし、未来の自分は変えられます！元気なお年寄りになれるよう、「ボケない小唄」の内容を実践しなければ。皆さんも「ボケない小唄」と「ボケます小唄」をご一読いただき、今の自分を振り返ってみてはどうですか。長寿のヒントがあるかもしれませんよ。

ロビーコンサート

～憩いのひとときをあなたに～

ゆったりと音楽を聴き、ほんのり幸せな気分になりませんか？

7回目は、名古屋芸術大学音楽学部の卒業生トリオによるフルートとクラリネットのアンサンブルコンサートです。3人は東海地方を中心にさまざまな演奏活動を行っています。フルートのきらびやかな音色と、クラリネットのあたたかな響きでステキな音楽をお届けします。



「住民税1%町民予算枠制度」
わくわくコラボ採択事業

【第7回】

♪フルート&クラリネット アンサンブルコンサート♪

■ 日時 10月19日(水)午後0時15分～(30分間)

■ 場所 庁舎1階ロビー

■ 出演者 Ensemble Lila (アンサンブル・リーラ)
(長嶋笑加さん、水野佐紀さん、浜嶋理恵さん)



■ 曲名 チャルダッシュ、白鳥、ブラジレイラほか

■ 問い合わせ先

Mオアシス(代表 近藤由美子) ☎(48)4947

第31回国民文化祭・あいち2016

文化講演会

- 日 時 11月12日(土)
午後1時30分～午後3時
(開場は午後0時30分)
- 場 所 勤労福祉センター
(エスペランス丸山)
- 定 員 500人
- 講 師 **浜 美枝**さん
(女優・ライフスタイルコーディネーター・
近畿大学総合社会学部客員教授)
- 演 題 「明日を素敵に生きる」
- 販売額(受講料) 1枚500円(販売枚数は500枚)
※ 購入は1人5枚まで
- 販売開始日 10月12日(水)
- 販売時間・場所
午前9時～午後5時・中央公民館窓口
- 託 児 希望される方は、10月19日(水)までに申し込んでください。
(定員は5人で、未就園児に限ります。)
- 問い合わせ先 第31回国民文化祭阿久比町実行委員会(中央公民館内)
☎(48)1111(内1501・1500)



阿久比町
マスコットキャラクター
アグビー

阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
- ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
- ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。

人口と世帯

世帯数	10,316 (+7)	8月中の異動	
人 口	28,487人(+11)	出生 27	転入 71
男	14,119人(+4)	死亡 19	転出 68
女	14,368人(+7)		

()は前月との増減数 平成28年9月1日現在

■発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町
大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111)
編集/総務部政策協働課
■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>
資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

目のご不自由な方が広報あぐいを利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」がCDに音訳録音しています。録音したCDを利用希望者へ無料で送付しています。利用希望者は、下記までご連絡ください。
■問い合わせ先 町社会福祉協議会・ボランティアセンター☎(48)1111(内1523)